

昔の遊びや伝統を学ぼう ばんどうつ子クラブ



▲出来上がった凧で凧揚げをして遊びました



▲ガスコンロ寄贈式の様子

ガスコンロ寄贈

安全に調理実習を

1月17日、茨城県高圧ガス保安協会猿島地方支部から岩井中学校に、最新型のSiセンサー付ガスコンロ9台を寄贈いただきました。同協会では、LPGガスの安全性・快適性を知つてもらおうと、ガスコンロを贈る事業を実施しています。

ガスコンロを使い、女子バドミントン部の部員と保護者による、「親子ふれあい料理教室」が行われました。

ティセンターみどりの里で、ばんどうつ子クラブに参加して学ぼうと、クラブに参加して学ぶ子どもたちが、生花や将棋、凧作りを体験しました。また、自分たちで作つた凧を揚げるなど、楽しい一日を過ごしました。

ばんどうつ子クラブは、土日を利用して、郷土の自然や生活、文化の学習を通じて、郷土愛を育むことを目的に開催されています。

坂東名人目指し 新春将棋大会



▲坂東名人目指し熱戦が繰り広げられました

文化財を守るために



▲初期消火訓練をする地元の皆さん

1月26日は「文化財防火デー」として、文化財を災害から守るため、文化財防火運動を行っています。坂東市では、1月25日に、貴重な文化財を多数所有している慈光寺(弓田)にて、坂東消防署、消防団第1分団、慈光寺役員などの地元のみなさん、文化財保護審議会委員が参加し、消防用設備の点検や通報、初期消火放水などの各種訓練が行われました。

第4回坂東市新春将棋大会が開催され、5歳から86歳までの将棋愛好家126人が参加しました。県内最大級のアマチュア将棋大会として開催され、坂東名人には井上敏宏さん(龍ヶ崎市)が輝きました。また、本田小百合女流三段による指導対局も行われ、抽選で選ばれたかたは、プロ棋士との対戦を楽しみました。

1月18日、総合体育館で、第4回坂東市新春将棋大会が開催され、5歳から86歳までの将棋愛好家126人が参加しました。